

エフエム甲府「THE！カオリン！」に出演しました (2026-2 集期 第 3 弾)

2026 年 8 月 20 日、エフエム甲府「THE！カオリン！」に放送大学山梨学習センターの村松俊夫 所長と、学生の宮崎博信様が出演し、放送大学の持つ意義や充実したサポート体制について紹介しました。

番組冒頭、村松所長は放送大学が「いつでも、どこでも、誰でも学べる」オープンな高等教育機関であると説明し、自宅を中心にスマートフォンやパソコン、印刷教材を用いてマイペースに学習を展開できる通信制の仕組みに触れ、仕事や家事など、個々のライフスタイルに合わせた学びの多様性を提示しました。また、学生が自らの目的や生活の変化に合わせて、学位取得を目指す「全科履修生」、1 年間在籍して興味のある分野を集中して学ぶ「選科履修生」、そして関心のある 1 科目から自由に選択して半年間受講できる「科目履修生」という、放送大学ならではの 3 つの履修形態も紹介しました。

学生生活も充実していて、英会話、太極拳、映画鑑賞、パソコン活用研究会、野外活動サークル「あるこう甲斐」など、多彩なサークル活動が行われていることを紹介しました。さらに研修旅行も実施され、学びの場であると同時に学生同士の交流を深める機会となっていて、通信制の大学ですが、幅広い世代の仲間と出会えることもお話しされました。



←スタジオ内の様子

宮崎様からは、放送大学の多様な選択肢についての具体的な事例として、年齢や学歴に関係なく学びに挑戦できる点とし、15 歳以上であれば科目履修生として入学でき、高校を卒業していない方でも、所定の 16 単位を修得し 18 歳になることで全科履修生となり、大学卒業を目指せることを話

していただきました。さまざまな事情で高校卒業がかなわなかった方にも、大学で学び直し人生の可能性を広げるチャンスを提供している点は、放送大学ならではの大きな魅力といえると強調されました。

引き続き宮崎さんから、放送大学は、AI や高度情報化社会が進展する時代に求められる「学び続ける力」を育む大学ですと説明されました。幅広い分野の学問を自分のペースで学び、知識と教養を深め、「AI に使われるのではなく、AI を活用して新たな価値を生み出す力をつけ、生涯学習を通じて未来を切り拓く力を身につけてみませんか。放送大学は、その挑戦を力強く支えます」と締めくくりました。

現在、2026 年度第 2 学期（10 月入学）の出願を受け付けており、締切は 9 月 9 日。出願はインターネットまたは郵送で行うことができます。また、山梨学習センターでは個別の相談に対応しており、学習内容や入学方法について気軽に相談できることを紹介しました。

今回の収録も終始円滑に進行し、宮崎様の丁寧で落ち着いた語り口により、放送大学の魅力が具体的かつ分かりやすく伝わる内容となり、放送大学の学びの幅広さと奥深さを示す内容となりました。

・・

なお、番組は、ラジオ（76.3 MHz）以外、下記の方法で聴くことができます。（地域的な制限はありません）

①「JCBA インターネットサイマルラジオ」のサイト

エフエム甲府を選択すると聴くことができます。iPhone や iPad、Android などの各種端末にも対応。特別なアプリケーションがなくても大丈夫です。

②テレビ ※日本ネットワークサービスに加入されているご家庭限定

NNS11ch のデータ放送でラジオを聴くことができます。

テレビのリモコンの 11ch を選び、d ボタン(データ連動)押します。

TV 画面左側にバナーが出ます。

↓

「ラジオを聴く」を選び、決定ボタンを押します。

↓

12ch の道路ライブカメラに TV 画面が切り替わります。

↓

TV 画面左側にラジオ局のバナーが出ます。

↓

リモコンの▼で「FM KOFU 76.3MHz」を選び、決定ボタンを押します。

以上 2026 年 6 月 18 日(木)エフエム甲府「THE！カオリン！」出演を報告します。